

希望の市民大学 第8回講演 トラウマ対応におけるグループの意味

講師

高田 毅

PAS心理教育研究所 福島トラウマ心理療法センタースタッフ
健康科学大学専任講師



2013年より本センターの前身、福島復興心理・教育臨床センターにて心理療法、講座、ワークショップなどを行う。「心の復興キーワード」と題し、一般向けにミニ講座を続けてきた。東日本大震災後より発声の心理的、身体的な効用についての実践、研究も積み重ねる。

講演概要

当センターでは、「サポートグループ」、「パンドラグループ」、「精神分析的対話教室」、「体の声を聞く」など、グループを生かしたプログラムを実践してきました。本講演では、当センターでのプログラムを振り返りながら、トラウマ対応におけるグループの意味、効果についてお伝えします。

日時

2019年2月10日（日） 13時～16時

PAS心理教育研究所 福島トラウマ心理療法センター

※13時～14時15分：講演会

14時15分～15時：ミニパーティー

15時15分～15時45分：全体会を行います。

「希望の市民大学」とは

本センターでは、2017年9月から、ストレス・トラウマに強い個とコミュニティカのアップを目指して、小さな市民大学を開校しました。名付けて、「希望の市民大学」です。毎回、あらゆる領域で第一線で活躍する専門家や、新進の専門家による講演・ワークショップ、講師を囲んでのフリーグループを行います。集う人々のお互いから学び合い、元気と確かな希望をつかむための市民大学です。ぜひ、お気軽にご参加ください。

対象

どなたでもご参加いただけます。

申し込み

申込不要。定員25名

参加費

1000円

※20歳未満 500円

問い合わせ

PAS（パス）心理教育研究所
〒153-0041

東京都目黒区駒場2-8-9

03-6407-8201

www.pas-ins.com

担当：中村有希・吉田愛

携帯（開所日のみ）

080-3606-0640

